(54) SPACE DIVERSITY CONTROL SYSTEM

(11) 60-148237 (A)

(43) 5.8.198

(21) Appl. No. 59-4592

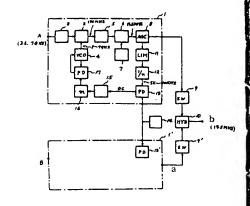
(22) 13.1.198

(71) FUJITSU K.K. (72) MASAO OGINO

(51) Int. Cl4. H04B7/08

**PURPOSE:** To attain the reception excellent in S/N at all times by synthesizing signals after AGC operation when an input electric field is a prescribed value or over in the synthesis of space diversity reception signals and synthesizing the signals without AGC when a prescribed value or below.

CONSTITUTION: A signal received by a space diversity antenna of a microwave is inputted to individual microwave AM television repeaters 1, 1' respectively, amplified (2) separately respectively and mixed with a frequency from a local osciallator 4 and divided into the 1st intermediate frequency IF1, and then amplified (5), mixed (6) with a frequency from a local oscillator 7, divided into the 2nd intermediate frequency IF2 and outputted through an AGC circuit 8. The IF2 signal from the circuit 8 is synthesized and outputted at a signal synthesizer 10 through swithces SW9, 9'. In this case, when the input electric field strength is a prescribed value or over, the signal after the AGC circuit 8 is operated is synthesized (10), and when the input electric field strength is a prescribed value or below, the IF2 signal is synthesized (10) as it is without operating the AGC and the output is obtained.



3: mixing, 7.15: oscillation, 14: reference signal oscillator, A.B. AM microwave reception input, a: IF2 signal, b: IF output

## (54) POLLING COMMUNICATION METHOD FROM FIXED STATION SWITCHING AUTOMATICALLY FREQUENCY AND ANTENNA TO MOBILE STATION

(11) 60-148238 (A)

(43) 5.8.1985 (19) JP

(21) Appl. No. 59-2709

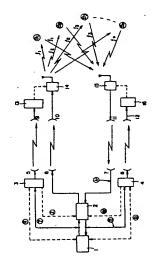
(22) 12.1.1984

(71) KOKUSAI DENKI K.K. (72) KAZU MORIYAMA(1)

(51) Int. Cl<sup>4</sup>. H04B7/26, H04L11/00

PURPOSE: To improve the quality of a redio line independently of the position of a mobile station by setting the optimum operating frequency in advance between a fixed station and each mobile station and switching the operating frequency and an antenna to an optimum value when the fixed station calls a mobile station.

CONSTITUTION: The fixed station consists of a terminal device 1, a modulator-demodulator 2, and a central station comprising transmission/reception remote controllers 3, 4, controllers 13, 16 controlled remotely via private lines  $5 \sim 12$ , a fixed transmitter and receiver and antennas 14, 15. The optimum operating frequency, the antenna number and the call sequence of the mobile station are set to a memory in advance between the fixed station and plural mobile stations  $B_1 \sim B_n$ . After the fixed station switches the transmission/reception frequency and the antenna by means of a high speed remote control for the transmitter and the antenna 14 and the receiver and the antenna 15 via private lines 5-9 and 8-12 and the controllers 13, 16, a call code, an inquiry data and an end code are transmitted to the private lines 6-10, the response from the mobile station is received via private line 11-7 so as to switch sequentially the operating frequency and the antenna thereby attaining corresponding with plural mobile stations.



(54) CALL SIGNAL RECEIVING METHOD

(11) 60-148239 (A)

(43) 5.8.1985 (19) JP

(21) Appl. No. 59-4081

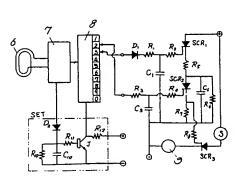
(22) 12.1.1984

(71) TAKESHI HAYASHIBARA (72) KAZUMI MASAKI

(51) Int. Cl<sup>4</sup>. H04B7/26,H04Q7/00

PURPOSE: To receive only a command generated from a call signal designating person by allowing the call signal designating person receiving an electromagnetic wave including a call impulse signal at a portable receiver to operate a pushbutton.

CONSTITUTION: The electromagnetic wave including impulse of a number corresponding to a preset specific number is received an antenna 6 of the portable receiver, it is amplified by an automatic gain control amplifier 7 and applied to a decoder 8 and a set/reset circuit SET. The SET charges a capacitor  $C_{10}$  by using the reception impulse, coducts a transistor (TR) J and the decoder 8 counts the input pulse number. When the 1st digit counts three pulses, the  $C_1$  is charged via a time constant  $R_1$ ,  $C_1$  connected to the said terminal, an SCR<sub>1</sub> is conducted so as to charge a  $C_6$ . When two puses are counted at the 2nd digit, the  $C_3$  is charged via a time constant  $C_3$ ,  $C_3$ , an SCR<sub>2</sub> is conducted, the charge of a  $C_6$  is discharged, an SCR<sub>3</sub> is conducted by a voltage drip of a resistor  $C_7$  so as to energize an alarm unit 9. The voice command is received by the calling designation device pressing the pushbutton S accordingly.



19日本国特許庁(JP)

10 特許出額公開

### 母公開特許公報(A)

昭60-148237

@Int,Cl,4

の出 類

織別記号

庁内整理番号

❸公開 昭和60年(1985)8月5日

H 04 B 7/08

7251-5K

春査請求 未請求 発明の数 1 (全4頁)

❷発明の名称 スペースダイバシテイ制御方式

到特 顧 昭59-4592

**20出 顧昭59(1984)1月13日** 

69 码 明 者 荻 野 正 夫 川崎市中原区上小田中1015番地 富士通株式会社内

富士 通株式 会社 川崎市中原区上小田中1015番地

20代 理 人 弁理士 森田 寛 外1名

99 🛍

1. 発明の名称

スペースダイバシティ制御方式

#### 2. 特許請求の範囲

#### 3. 発明の詳細な説明

(発明の技術分野)

本発明は、スペースダイバシティ制御方式、特にスペースダイバシティによって受信された信号 独皮が所定値以上となった場合には自動利得制御 (AGC) を行った後に合成し、受信信号が所定 値以下になった場合にはそのまま受信信号を合成 するスペースダイバシティ制即方式に関するもの である。

(技術の背景と問題点)

従来、マイクロ放 A Mテレビ中継装置等では、フェージングによる受信報寄を防止するために、スペースダイバンティが行われており、良好な S /Nにより受信することが望まれている。

このため、一般に2合のアンテナを所定距離離れた位置に配置し、該2合のアンテナによって受信された個号を失々の受信機によって増幅し、周波数を連載した後、合成している。

この際、受信信号を合成する方式として、夫々の受信信号をそのまま合成するいわゆる直接合成方式と、夫々の受信信号にAGCを行った使に合成するいわゆるAGC合成方式とがあった。しかし、創者の直接合成方式では失々の受信信号のレベルが変動し、特にマイクロ波AMテレビ中継装置等では一定復幅の良質なS/Nを有する信号が

#### 特爾昭60-148237(2)

得難く、また夫々の受債信号の位相を等化することが難しいという問題点があった。また、後者のACC合成方式では一方の受債信号のレベルが低下した場合にS/Nが低下してしまうという問題点があった。

#### (発男の目的と構成)

 的配受信された信号独康が所定値以上になった場合に前記AGCを動作させることを特徴としている。

#### (発明の実施例)

以下図面に基づいて本発明を詳細に説明する。 第1図は本発明の1実施例、第2図は本発明の 動作を説明する説明図を示す。

図中、1、1'はマイクロ放AMチレビ中糖装置、2、5は増幅器、3、6は混合器、4、7は 風部発展器、8はAGC、9、8'はスイッチ、 10は信号合成器、11はりミッタ増幅器、12 は1/n倍透減器、13、13、17は位相比 較額、14は基準発展器、15は発展器、16は m倍速倍器を表す。

第1図に基づいて2台のマイクロ放 A M チレビ中継装置1、1、を用いたスペースダイバンティについて簡単に説明する。 偽、図示1と1、とは同一装置であり、放装置に入力される図示 A M マイクロ鉄受信入力 A 和よび B は所定配離離れた位置に配置されたアンテナから失々 供給されるもの

であるので、以下図示しの装置について説明する。 マイクロ被帯(例えばS.5GHZ,7GHZ )のAM信 号はアンテナから図示AMマイクロ被受信入力A として増幅器 2 に入力される。 鞍地幅器 2 は前記 AMマイクロ波受債入力を高周波増幅した後に混 合器3に入力する。混合器3は局部発標器(VC 0) 4 からの局部発展南級数(例えば2ないして GRZ ) と混合して溶放数を I P 1 信号 (例えば 1 3 D MHZ ) に過減する。数 I P 1 信号は増幅器 5 によって増幅された後、更に混合器 6 に入力され、 局部発展費りからの関部発展関放数と提合してし P 2 信号(例えば 1 9. 5 MHZ )に通減される。 技丁F2信号は本発明に係るAGC8によって。 後述するように自動利得制御される。故所定の自 動利得制御されたIP2僧号はスイッチ9によっ て例えば後述するように1P2信号が所定値より も大きい場合に導進状態にされ、信号合成器10 によってスイッチ 9' からのスペースダイバシテ ィされた他の「F2信号と合成された信号が図示 IP出力信号として出力される。

また、スペースダイパシティを行う2台のマイ クロ彼AMテレビ中継装置1。1'間の受信信号 例えば図示1F2信号の位相を一政させるために、 AGC8から抽出された1P2借号はリミッタ増 観器 (LIM) 11および1/n倍通波器12を 介して一定振幅の任局設備号 (例えば5ないし) **0 KHZ ) に変換し、位相比較名 (PD) 13に入** 力する。鉄位相比較器18はマイクロ波AMテレ ビ中継装置1の外部に扱けられた基準発振器14 からの信号を基準にして前記1/n倍過減器12 から入力された借号の位相とを比較して、位相差 に相当する直流電圧を発展器15に供給する。彼 発揮器15から出力された防定位相の間放散はm 倍遷倍器16によってm倍の周波数に適倍された 後、位相比較器17に供給される。條位相比較器 17は供給された信号の位相に一致すべく局部発 銀器 4 が発張する信号の位相を制御する。このよ うにマイクロ彼AMチレビ中継設置1からスイッ チ9に供給されるIP2債号が基準発根器14か **ら供給された基準信号の位相と一致するように位** 

转用昭60-148237(3)

相制御されるため、信号合成器10によって他の 図示1′の装置からの信号とを合成することがで きる。

次に、第2回に基づいて第1回回示8に示す本発明に係るAGC(自動利得制御知路)の動作について詳細に説明する。

図中のは入力電野強度を上昇させても殆ど図示のS/N (約60db)が向上しないほぼ始和した状態を示す。該S/Nはマイクロ被AMチレビ中継殺型によって定するものであり、入力電野強度によって影響されない。本発明では入力電野強度が図示のの範囲、例えば一40ないしー25dbの範囲内にある場合にのみ自動和得制を行って、第1図図示ACC8からの出力信号である。更2倍号を一定値に保持するため、該配示の安定に一定のである第1図図示1P出力を得ることができる。

次に、図示のは入力電界強度を上昇させるとほぼ比例的に受情情号のS/Nが向上する入力電界

強度の範囲を示す。映図示のの範囲内では、本発 男は第1國因示AGC8が自動利得制御をしない 状態にしてある。即ち、入力電界強度が関示のの ほば終和するS/Nが得られる入力世界強度例え ばー40 d b 以上にならないとACC8が自動利 得戦御を行わないことである。このようにするこ とにより、例えばスペースダイバシティを行って いる 2 つの図示 1、 1'の数量によって受信され た信号のいずれか一方が図示のの範囲にあり、他 方のものが図示のの範囲にある場合には、よりS /Nの良好である図示のの範囲のものが第1図図 示合成器10によってレベル比だけ高く19出力 として出力される。また、因示1、1'の装置が いずれも図示のの範囲にある場合には、S/Nの 良好な方のものが第1回図示合成器10によって レベル比だけ高くIF出力として出力される。こ のため、四示のの範囲にも利得制御を行う従来機 に比し、良好なS/Nが得られる。

更に、本発明では入力電界強度が低下し、例えば図示のの如く良質なS/Nが得られなくなった。

場合には、第1図図示スイッチ9、9、を弱伏悠等にして信号の合成を行わない。しかし、スペースダイベシティを行っている2合の図示1、1、の聴置が共に図示の以下のS/Nに相当する入力電野強度以下になった場合には、例えば第1図図示スイッチ9、9、のいずれか一方を閉状態にしてS/Nが良好でなくてもIP出力が得られるようにしておく。

#### (Bell or the st

以上説明した如く、本発明によれば、スペースダイパシティによって受信された信号を合成する際に、入力電算機度が所定値以上となった場合にはAGCを行った後に信号の合成を行い、入力電算機度が所定値以下の場合にはAGCを行わずにそのまま信号の合成を行うため、常に良好なSンNによって受信することができる。

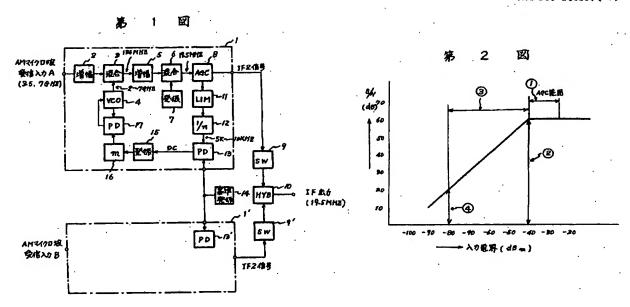
#### 4. 図面の簡単な説明

第1回は本発明の1実施例、第2回は本発明の 動作を提明する説明図を示す。

図中、1、1、はマイクロ紋人Mテレビ中継数

配、2、5は増幅器、3、6は混合器、4、7は 局部免貨器、8はAGC、9、9、9、はスイッチ、 10は信号合成器、11はリミッタ増幅器、12 は1/n倍速減器、13、13、17は位相比 較器、14は基準発復器、15は発银器、16は m倍速倍器を表す。

> 特許出願人 富士通株式会社 代理人弁理士 森田 寬 (外1名)



# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

☐ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
FADED TEXT OR DRAWING
BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
OTHER:

## IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.